



フクタグループ

発行



(株)フクタ

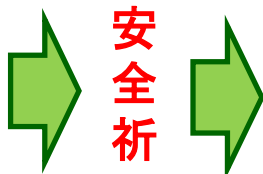
砕石部

4月17日にフクタ・福田運送の全社員が一同に集合して安全大会を開催いたしました。当日は通常業務は休業とし、朝から環境整備、安全研修、安全祈願、安全

(一日を追って)



朝一番、砕石部はみんなで道路清掃をしました



安全祈願



安全大会に先立ち、運送の優良運転手表彰が行われました。これは全国トラック協会からの表彰で金賞の千葉さんは、なんと**34年間無事故無違反**を達成しています。

一年の安全を誓う

岩手県カーリング協会浪岡会長様から『元気の出るカーリングよもやま話』と題して、特別講演して頂きました。当日はなんと苦米地選手本人も来社して頂き、オリンピック選手村の食事の話やら、裏話も聞くことができました。



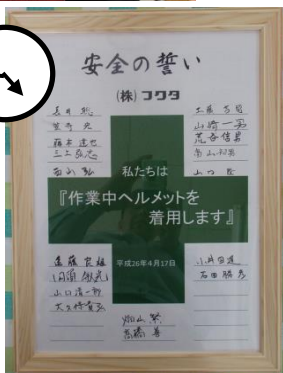
生トマベチは小さいけれど世界5位というオーラに満ち溢れまさしく元気を頂きました。



二戸警察署、二戸監督署の担当の方から交通安全、労働安全についてご講演いただきました。



最後に安全の誓いに全員で署名をしました。フクタ『**作業中ヘルメットを着用します**』福田運送『**プロドライバーとして安全運転をします**』という当たり前のことを着実に実行するように誓い安全大会を終了いたしました。



この場を借りて

全国安全週間に向けて、いわて県北安全衛生推進協議会では安全標語を募集しています。皆さんふるって応募しましょう！



～車輪を考える～

車輪が発明されたことによって、人間は大量の輸送が可能となり、移動に要する時間が大きく短縮された。こんなに便利で役に立つ車輪。



しかし、生き物の中で車輪を持った生物は見当たらない。速さを求めるなら車輪を持った生物は進化してもよさそうなのだが。しかし、地表は車輪から見ると存外凹凸で、車輪を使って移動できる場所はほとんどない。適度に硬くて平坦で勾配がゆるく、障害物のない場所は地表において特異な場所である。その特異な場所を『道路』と呼んで人間はせっせと手入れを続けてきた。

車輪と道路は、対になって社会を支えているのである。



ということで、事務所からプラントまでの舗装補修を実施した。だいぶ車輪にやさしくなった。

継続は力なり

こんな風景を見付けた。アカシアの木が鉄のパイプに噛みついている。(ように見える)硬いはずのパイプの方がたじろいでいるようだ。歳月はやがてこの鉄棒を飲み込んでしまうのだろう。日々成長することで結果、勝利する。継続は力と教えられた。



現場のつぶやき

150～200サイズの栗石の品薄状態が続いている。災害復旧工事の需要に対し、迷惑をかけかねない事態とならないよう地域の業者で連携していかなければ・・・

編集後記

産廃処分場の視察に参加してきました。同業社に訪問するのは良い刺激になりますね！処分業は色々種類があるので大変勉強にもなりました。